



きょうこう しゅうよんせい
教皇レオ十四世、2026 年 9 月 20 日、「お告^つげの祈^{いの}り」でのことは

親愛なる兄弟姉妹の皆様。こんにちは。

今日の典礼の中で、主は預言者イザヤの口を通してわたしたちに深い希望の理由を与えてくださいます。主は、わたしの思いはあなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なるといわれるからです（イザ 55・8 参照）。確かに神の計画は、罪によって特徴づけられたわたしたち人間が思い、想像することができるものよりも無限に偉大で、いわばより「人間的」だといえます。それゆえ預言者の呼びかけはこれまでにまして現実的な意味をもって響き渡ります。ゆがんだ道を捨て、あわれみとゆるしそのものである主に立ち帰りなさい（6-7 節）。

福音の中で、イエスのたとえ話は、神がわたしたちのために蓄えてくださったものの新しさを述べます。同時にそれはわたしたちがより寛大な正義とより大いなる愛を示すことに対して一般的に抵抗することも示します。とくに今日わたしたちが耳にするのは、ぶどう園で働くように招かれた労働者の物語です（マタ 20・1-16 参照）。彼らのうち、ある者はまる一日働き、ある者は数時間だけ働き、ある者は日没間際に雇われます。しかし、たとえ話の中心は報酬を受け取る時です。主人は午前 9 時に雇った労働者との約束を守って取り決めどおりに支払います。しかし主人は彼らに自分のいつくしみを示そうと望んで、その目の前で、最後に雇った労働者も同じように扱います。

実際、見過ごしてはならない重要なことがあります。主人は監督に対して守るべき正確な順番を示します。労働者たちには「最後に来た者から始めて、最初に来た者まで」（マタ 20・8）賃金を支払わなければならないということです。それゆえ、まる一日働いた労働者の反発を避けるのは簡単でしたが、これは意図的に行われました。なぜなら、神のいつくしみの啓示は、一部の人だけでなく、すべての人に向けられたものだからです。神は、自分が第一で、自分が稼いだのであり、達成した結果に対して報われるのは当然だと考える人々に対しても、異なる道と、新しい思いをもっておられます。しかし、愛の法が計算の法を中断し、あわれみの経験が功績の経験を広げ、平和のたまものが競争を止め、わたしたちを感謝のうちに近づけると、わたしたちは皆、喜びと知恵とよりよい未来を味わうのです。

兄弟姉妹の皆様。神の協力者となり、神のぶどう畑で働き、神の正義と平和の国に奉仕することはなんという恵みでしょうか。神の新しさがあふれ出るところに、ねたみや分裂の入り込む余地はありません。それゆえ、主を尋ね求めましょう、見いだしうるときに。主を呼び求めましょう、近くにいますときに。ゆがんだ道と邪悪な思いを離れましょう（イザ 55・

6-7 参照)。

至聖なる聖母に目を向けようではありませんか。聖母はわたしたちと同じ造られた者ですが、汚れがありません。ですから、わたしたちが神に希望を置き、神のあわれみに身をゆだねることができるように助けてくださいます。こうして神の道はわたしたちの道となり、神の思いはわたしたちの思いとなるのです。

(カトリック中央協議会hpより)

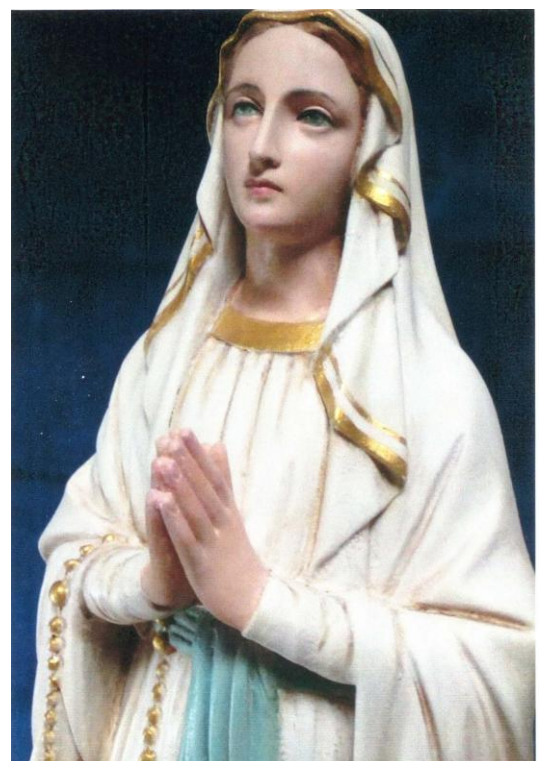
10月7日(水) ロザリオの聖母マリア

聖母マリアとロザリオ

マリアに対する祈りの中でも、幾世紀にもわたって大切にされてきた信心として、**ロザリオ**があります。この祈りを歴代の教皇はたびたび言及し賛えています。ピオ11世教皇は「われわれが神の御母に向かって唱えるいろいろな、そして有益な祈りのうちで、聖なる**ロザリオ**は特別な、きわめて主要な地位を占めていることを知らない信者はない」(回勅『イングラヴェシェンティブス・マーリス』)と述べています。また2002年10月16日に教皇ヨハネ・パウロ二世は、使徒的書簡「おとめマリアのロザリオ」を発表されました。「喜び、苦しみ、栄えの神秘(玄義)」に「光の神秘」を加え、この祈りを通してより豊かにイエスの生涯の神秘に触れることができるようになりました。

ロザリオの月

ロザリオの信心は、聖ドミニコ(1170~1221)が異端と戦っている時、聖母マリアからの啓示を受けたのが始まりだとされています。さらにドミニコ会士らがこの信心の普及に尽くしたことも大きいようです。一定の形式の祈りを連続して唱える修道会での習慣が何時でも、何処でも、誰とでも自由な形でできることから次第に信徒の中に浸透してきたと考えられます。10月7日は「ロザリオの聖母」の記念日ですが、これは1571年のギリシア・レパントの海戦でキリスト教徒がオスマン・トルコ軍に対して勝利を収めたことを記念して、聖ピオ五世教皇(1566~1572)によって定められました。この勝利は、ロザリオの祈りによってもたらされた聖母の助けによるものであると信じられています。またレオ十三世教皇(1878~1903)は10月を「ロザリオの月」と決めました。





おしらせ



けんしんしき 堅信式

日時 10 月 4 日午前 10 時 30 分から

場所 聖堂

当日のミサは、聖堂は受堅者とその代父母、関係者のみとなり、一般の方はサントルチア講堂になります。

ミサ後に「堅信を祝うパーティー」がありますが、参加していただけるのは受堅者と代父母、そのご家族・知人のみとなります。

一般の方のご参加は、今回はご遠慮してください。

駐車場は、受堅者と代父母そのご家族はダッシュボードに駐車許可証をのせて午前 9 時半までに来ていただきます。

一般の方は、聖堂の東側駐車場と遊戯会館、YMCA の駐車場

1 ししゃついと 死者追悼ミサについて

- ・ 日時 11 月 3 日(火)10 時 30 分～
- ・ 会場 聖堂
- ・ 対象 2025 年 11 月～2026 年 10 月までに帰天された方。
- ・ 参加者 自由 一般の方（未信者）も参加いただけます。
- ・ その他 対象の帰天された方は、祭壇前にお名前を顕示致します。また、祭壇前にご遺影を置くことが出来ますので、希望される方は写真を額に入れて当日ご持参下さい。

○ 対象以外の帰天された方で、特に追悼を希望される方。

- ・ 申込方法 死者追悼ミサ申込書にご記入の上、10 月 25 日(日)までに、「死者追悼ミサ申込」と書かれた袋に入れてください。

○ 問合せ 木村 090-8031-9608 宮澤 090-1808-9718



2 子どものお祝い

11 月 8 日（日）のミサの中で子どもたちを祝福し記念品をプレゼントします。対象は小学校 2 年生までの子どもです。希望者は 10 月 25 日（日）までにセンター掲示板に記載するか、教会学校のスタッフに申し込んでください。

3 世界宣教の日の献金

「世界宣教の日」（10 月 18 日）は、すべての人に宣教の心を呼び起こさせること、世界の福音化のために、霊的物的援助をはじめ宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的としています。この日の献金は、各国からローマ教皇庁に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。

4 交わりの会（旧：外国語グループとのミーティング）

10 月 18 日（日）11：45 ～ センター 1 階ホールにて交わりの会が行われます。
※当日参加できない外国語グループのリーダーは、代理の方に出席をお願いしてください。

5 地域福祉委員会

熊本地震募金のお礼

皆様からいただいた募金を、9 月 6 日にカリタスジャパンへ 44,200 円、福岡教区へ 54,315 円、送金しました。

皆様の温かいご協力に、心より感謝いたします。ありがとうございました。

.....

各委員会の日程

女性会	10 月 18 日（日）	11：45 ～	センター 2F 和室
きずなの会		お休み	
典礼委員会	10 月 17 日（土）	9：30 ～	センターホール
地域福祉委員会	10 月 18 日（日）	11：45 ～	センターホール
広報委員会	11 月 1 日（日）	9：45 ～	センター事務所

けいろう つど 敬老の集い

9月14日、敬老の集いが行われました。

当日は26名の皆さんが参加され、和やかな雰囲気の中で、楽しいひとときを過ごしました。久しぶりに顔を合わせる方々も多く、会話を楽しんだり、笑顔で交流したりと、会場は終始あたたかな雰囲気に包まれていました。

これまで長い年月を歩んでこられた皆さんの歩みに感謝するとともに、こうして皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせたことを嬉しく思います。

これからもお互いに支え合い、笑顔で楽しく過ごせる日々が続きますように。そして、皆さんの健康と幸せを願い、神様の豊かな祝福がありますよう、心よりお祈りいたします。

ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。





今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



10月 2日（金）	はつきん 初金	休み	
10月 4日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第27主日	10:30	ミサ（堅信式） けんしんしき
		14:00	えいご 英語ミサ（English）
10月11日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第28主日	10:30	こどもととも ささ 子どもと共に献げるミサ
		15:00	ポルトガル語ミサ（Português）
10月18日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第29主日 （世界宣教の日）	10:30	ミサ
		12:30	かんこくご 韓国語ミサ（한국어）
10月25日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第30主日	10:30	ミサ
		16:00	ベトナム語ミサ（tiếng Việt）
11月 1日（日）	しょせいじん 諸聖人（祭） （年間第31週）	10:30	ミサ
		14:00	えいご 英語ミサ（English）
11月 3日（火）	ししゅついつとう 死者追悼	10:30	ミサ
11月 6日（金）	はつきん 初金	休み	

※初金のミサは、8月～11月までお休みです。

※ げつていけんきん
月定献金（Monthly Donation） ふりこさき
振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 188674

甲府カトリック教会

※ ほちかんりひ
墓地管理費（Cemetery Management Costs） ふりこさき
振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 1402890

甲府カトリック教会